

東 富 士 演 習 場 週 間 使 用 計 画

通常の訓練

(令和2年10月第4週)

第42号

1 射撃訓練

| 月日 | 危険区域 | 使用火器 | 時間 | 備考 | |
|----------------------|----------------------|-------------------------------------|-----------|--|--|
| 10/19 (月) | 富士学校基本射場 | 拳銃、小銃、機関銃 | 0700～2000 | | |
| | 縮尺射場 | 拳銃、小銃、機関銃 | 0700～2200 | 21日から23日までの各日は、104移転射撃部隊が使用 21日から23日までの各日は104射撃を実施していない間、米軍が使用 | |
| | 五本松射場から官塚着弾地へ | 拳銃、小銃、機関銃 | 0700～1900 | | |
| | 一里松射場から官塚着弾地へ | バズーカ砲、拳銃、小銃、機関銃、機関砲、迫撃砲、対戦車誘導弾 | 0700～2200 | 20日から23日までの各日は米軍が使用 | |
| | 一里松陣地から官塚着弾地へ | 機関銃 | 0800～1600 | | |
| | 畑岡射場から北畑着弾地及び高畑着弾地へ | 機関銃、戦車砲 | 0700～2200 | | |
| | 北胎内射場から官塚着弾地及び高畑着弾地へ | 拳銃、小銃、機関銃 | 0800～1600 | | |
| | 山口射場から岩山着弾地へ | バズーカ砲、拳銃、小銃、機関銃、機関砲、対戦車誘導弾、迫撃砲 | 0700～2200 | 19日から24日までの各日は、104移転射撃部隊が使用 19日から24日までの各日は、104射撃を実施していない間、米軍が使用 | |
| | 10/24 (土) | 22号測点射場及び須山(西村) 監的陣地から高畑着弾地及び岩山着弾地へ | 榴弾砲、迫撃砲 | 0700～2200 | 19日から24日までの各日は、104移転射撃部隊が使用 19日から24日までの各日は、104射撃を実施していない間、米軍が使用 |
| | | 赤松陣地から北畑着弾地及び高畑着弾地へ | 迫撃砲 | 0700～2200 | |
| 六郎塚陣地から官塚着弾地及び高畑着弾地へ | | 迫撃砲 | 0700～2200 | | |
| 平塚陣地から岩山着弾地及び高畑着弾地へ | | 榴弾砲、迫撃砲 | 0700～2200 | 19日から24日までの各日は、104移転射撃部隊が使用 19日から24日までの各日は、104射撃を実施していない間、米軍が使用 | |
| 第1爆破場 | | 爆破訓練 | 0800～1600 | | |
| 第2爆破場 | | | | | |
| 第3爆破場 | | 爆破訓練 | 0700～1600 | | |
| 六郎塚陣地 | | 手榴弾 | 0700～1800 | 19日から24日までの各日は米軍が使用 | |

注：射撃のない場合は、使用火器・時間を空白で表示しています。

2 一般訓練

(1) 自衛隊

10月18日(日)0000から10月24日(土)2400までの間、2個単位の師団級及び58個単位の小・中隊級の部隊が演習場全域で訓練を実施します。

(2) 米軍

10月18日(日)0000から10月24日(土)2400までの間、部隊が演習場全域で訓練を実施します。

3 市街地訓練場

(1) 自衛隊

10月21日(水)0800から10月24日(土)1700までの間、市街地訓練場で訓練を実施します。

(2) 米軍

なし

4 空包使用

(1) 自衛隊

10月18日(日)から10月24日(土)までの各日は、0500から2300までの間、演習場全域で空包を使用します。

(2) 米軍

10月18日(日)から10月24日(土)までの各日は、0500から2300までの間、演習場全域で空包を使用します。

5 宿営地の使用

(1) 自衛隊

| | | | | |
|----------|--------|---|--------|------|
| 板妻地先 | 10月18日 | ～ | 10月24日 | 500名 |
| 胎内北側 | 10月18日 | ～ | 10月24日 | 590名 |
| ライフル基本射場 | 10月18日 | ～ | 10月24日 | 800名 |
| 富士学校東側 | 10月18日 | ～ | 10月22日 | 525名 |

(2) 米軍

| | | | | |
|----------|--------|---|--------|------|
| 胎内北側 | 10月23日 | ～ | 10月24日 | 130名 |
| ライフル基本射場 | 10月23日 | ～ | 10月24日 | 130名 |

6 航空機使用

(1) 自衛隊

ア 10月18日(日)から10月24日(土)までの各日は、0700から2200までの間、18機から19機のヘリコプターが演習場全域において発着訓練を実施します。

イ 10月21日(水)から10月24日(土)までの各日は、0700から1700までの間、1機の無人航空機が演習場上空を飛行します。

ウ 10月21日(水)1200から1800までの間、1機のプロペラ機が演習場上空を飛行します(空挺降下及び物料投下を含む。)

(2) 米軍

ア 10月18日(日)から10月24日(土)までの各日は、0700から2200までの間、4機のヘリコプターが演習場全域において発着訓練を実施します。

イ 10月18日(日)から10月24日(土)までの各日は、0700から2200までの間、5機のティルトローター機が演習場全域において離発着訓練を実施します(空挺降下を含む。)

ウ 10月19日(月)から10月20日(火)及び10月22日(木)の各日は、0800から2000までの間、4機のプロペラ機が演習場上空を飛行します(物料投下を含む。)

エ 10月20日(火)から10月21日(水)までの各日は、1600から2000までの間、2機のジェット機が演習場上空を飛行します。

東 富 士 演 習 場 週 間 使 用 計 画

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散・実施訓練

(令和2年10月第4週)

射撃訓練

1 榴弾砲

| 月 日 | 危 険 区 域 | 使 用 火 器 | 時 間 | 備 考 |
|-----------------------------------|--|---------|-----------|-----|
| 10/19 (月) ～ 10/24 (土) | 22号測点射場及び須山(西村) 監的陣地から高畑着弾地及び 岩山着弾地へ | 榴弾砲 | 0700～2200 | |
| | 平塚陣地から岩山着弾地及び 高畑着弾地へ | 榴弾砲 | | |

2 小火器

| 月 日 | 危 険 区 域 | 使 用 火 器 | 時 間 | 備 考 |
|-----------------------------------|--------------|-----------|-----------|-----|
| 10/21 (水) ～ 10/23 (金) | 縮尺射場 | 拳銃、小銃、機関銃 | 0700～2200 | |
| 10/19 (月) ～ 10/24 (土) | 山口射場から岩山着弾地へ | 拳銃、小銃、機関銃 | | |